

PRIMERGY RX300 S8 未サポート OS 動作検証確認情報

ソフトウェア名称	動作確認結果				
	SAS アレイ コントローラカード RAID Ctrl SAS 6G 1GB (D3116C) <PY-SR3C34>	SAS アレイ コントローラカード RAID Ctrl SAS 6G 5/6 512MB (D2616) <PY-SR2C2>	SAS アレイ コントローラカード RAID Ctrl SAS 6G 0/1 (D2607) <PY-SR2L2>	オンボード SATA コントローラ 拡張オプション <PY-RLSE01>	オンボード SATA コントローラ (標準搭載)
CentOS 7.0(x86_64)	○ [詳細]	○(注6)	○(注6)	-	-
CentOS 6.6(x86)	○ [詳細]	○(注6)	○(注6)	-	-
CentOS 6.6(x86_64)	○ [詳細]	○(注6)	○(注6)	-	-
CentOS 6.5(x86)	○ [詳細]	○ [詳細]	○(注6)	-	-
CentOS 6.5(x86_64)	○ [詳細]	○ [詳細]	○(注6)	-	-
CentOS 6.4(x86)	○ [詳細]	○ [詳細]	○(注6)	-	-
CentOS 6.4(x86_64)	○ [詳細]	○ [詳細]	○(注6)	-	-
CentOS 5.11(x86)	○ [詳細]	○(注6)	○(注6)	-	-
CentOS 5.11(x86_64)	○ [詳細]	○(注6)	○(注6)	-	-
CentOS 5.10(x86)	○ [詳細]	○ [詳細]	○(注6)	-	-
CentOS 5.10(x86_64)	○ [詳細]	○ [詳細]	○(注6)	-	-
CentOS 5.9(x86)	○ [詳細]	○ [詳細]	○(注6)	-	-
CentOS 5.9(x86_64)	○ [詳細]	○ [詳細]	○(注6)	-	-
Debian 7.7(x86)	○ [詳細]	-	-	-	-
Debian 7.7(x86_64)	○ [詳細]	-	-	-	-
OpenSUSE 13.1(x86_64)	○ [詳細] (注7)	-	-	-	-
OpenSUSE 12.3(x86_64)	○ [詳細] (注7)	-	-	-	-
Ubuntu Server 14.04 LTS(x86)	○ [詳細] (注7)	-	-	-	-
Ubuntu Server 14.04 LTS(x86_64)	○ [詳細] (注7)	-	-	-	-
Ubuntu Server 12.04 LTS(x86)	○ [詳細] (注7)	-	-	-	-
Ubuntu Server 12.04 LTS(x86_64)	○ [詳細] (注7)	-	-	-	-
FreeBSD 10.0(x86)	○ [詳細]				
FreeBSD 10.0(x86_64)	○ [詳細]				

凡例
○：インストール可 ×：インストール不可 -：未確認 ※ServerView Agentsは対象OSでインストールのみ確認。
注釈
1. LAN ドライバが必要。 2. TEXT モードでインストール。 3. SAS コントローラ対応ドライバ、LAN ドライバが必要。 4. SAS コントローラ対応ドライバが必要。 5. SATA コントローラ対応ドライバが必要。 6. 論理的にインストール可。 7. その他。

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 7.0 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ BIOS : R1. 10. 0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 450GB ×3
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 03) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 7.0 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.10.0-123.el7.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 7.0 (x86_64) 3.10.0-123.el7.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ip コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(ip, nmcli, nmtui など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView_RAID 5.8-8]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install CentOS 7」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-[トップへ戻る](#)-

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.6 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ BIOS : R1.11.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB ※
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 146GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

※32bit カーネルでは、メモリ容量 16G 以上の場合、搭載メモリより少ない容量が OS に認識されます。

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.6 (x86)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-504.el6.i686

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 6.6 (x86) 2.6.32-504.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.8-13]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.31-08] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.6 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ BIOS : R1.11.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 146GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.6 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-504.el6.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 6.6 (x86_64) 2.6.32-504.el6.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.8-13]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.31-08] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-[トップへ戻る](#)-

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.5 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB ※
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

※32bit カーネルでは、メモリ容量 16G 以上の場合、搭載メモリより少ない容量が OS に認識されます。

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 03) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.5 (x86)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-431.el6.i686

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 6.5 (x86) 2.6.32-431.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-10]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-16] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.5 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 03) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.5 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-431.el6.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 6.5 (x86_64) 2.6.32-431.el6.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-10]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-16] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-[トップへ戻る](#)-

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.4 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB ※
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

※32bit カーネルでは、メモリ容量 16G 以上の場合、搭載メモリより少ない容量が OS に認識されます。

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.4 (x86)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-358.el6.i686

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 6.4 (x86) 2.6.32-358.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-8]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-10] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.4 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.4 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-358.el6.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 6.4 (x86_64) 2.6.32-358.el6.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-8]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-10] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 5.11 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・BIOS : R1.11.0
- ・CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・メモリ : 16GB ※
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・HDD : SAS 146GB ×2
- ・外部記憶 : USB-DVD ドライブ

※32bit カーネルでは、メモリ容量 16G 以上の場合、搭載メモリより少ない容量が OS に認識されます。

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 5.11 (x86)
- ・カーネル版数 : 2.6.18-398.el5PAE

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 5.11 (x86) 2.6.18-398.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.8-13]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.31-08] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 5.11 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ BIOS : R1.11.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 146GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 5.11 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.18-398.el5

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 5.11 (x86_64) 2.6.18-398.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.8-13]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.31-08] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 5.10 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB ※
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

※32bit カーネルでは、メモリ容量 16G 以上の場合、搭載メモリより少ない容量が OS に認識されます。

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 5.10 (x86)
- ・ カーネル版数 : 2.6.18-371.el5PAE

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 5.10 (x86) 2.6.18-371.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-8]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-10] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 5.10 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) **【igb】**
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] **【megaraid_sas】**

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 5.10 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.18-371.el5

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 5.10 (x86_64) 2.6.18-371.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-8]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-10] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 5.9 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB ※
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

※32bit カーネルでは、メモリ容量 16G 以上の場合、搭載メモリより少ない容量が OS に認識されます。

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 5.9 (x86)
- ・ カーネル版数 : 2.6.18-348.el5PAE

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 5.9 (x86) 2.6.18-348.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-8]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-10] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 5.9 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) **【igb】**
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] **【megaraid_sas】**

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 5.9 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.18-348.el5

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 5.9 (x86_64) 2.6.18-348.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-8]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-10] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード Debian 7.7 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ BIOS : R1.11.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 146GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : Debian GNU/Linux 7.7 (x86)
- ・カーネル版数 : 3.2.0-4-686-pae

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 Debian GNU/Linux 7.7 (x86) 3.2.0-4-686-pae

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 pam の設定変更にて可能

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Graphical install」を選択して Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[- トップへ戻る -](#)

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード Debian 7.7 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ BIOS : R1.11.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 146GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : Debian GNU/Linux 7.7 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.2.0-4-amd64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 Debian GNU/Linux 7.7 (x86_64) 3.2.0-4-amd64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 pam の設定変更にて可能

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Graphical install」を選択して Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード openSUSE 13.1 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : openSUSE 13.1 (Bottle) (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.11.6-4-desktop

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 openSUSE 13.1 (Bottle) (x86_64) 3.11.6-4-desktop

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 BIOS R1.6.0 の時は kernel parameter に” ghes.disable=1” を指定。

■インストール手順

1. F2 で Language の変更を行います、English(US) -> 日本語に変更します。
2. 「インストール」を選択し、「起動オプション」に“ghes.disable=1”を記入して Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード openSUSE 12.3 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : openSUSE 12.3 (Dartmouth) (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.7.10-1.1-desktop

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 openSUSE 12.3 (Dartmouth) (x86_64) 3.7.10-1.1-desktop

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 BIOS R1.6.0 の時は kernel parameter に” ghes.disable=1” を指定。

■インストール手順

1. F2 で Language の変更を行います、English(US) -> 日本語に変更します。
2. 「インストール」を選択し、「起動オプション」に“ghes.disable=1”を記入して Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード Ubuntu 14.04 LTS (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : Ubuntu 14.04 LTS (x86)
- ・ カーネル版数 : 3.13.0-24-generic

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 Ubuntu 14.04 LTS (x86) 3.13.0-24-generic

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK ※1
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 BIOS R1.6.0 の時は kernel parameter に” ghes.disable=1” を指定。

■インストール手順

1. メディアから起動し、Language の変更を行います、English -> 日本語に変更。
2. 「Ubuntu Server をインストール(I)」を選択し、[F6]を押してその他のオプションを表示させた後、[Esc]を押し、「起動オプション」の最後に“ghes.disable=1”を追記してEnter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード Ubuntu 14.04 LTS (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : Ubuntu 14.04 LTS (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.13.0-24-generic

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 Ubuntu 14.04 LTS (x86_64) 3.13.0-24-generic

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK ※1
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 BIOS R1.6.0 の時は kernel parameter に” ghes.disable=1” を指定。

■インストール手順

1. メディアから起動し、Language の変更を行います、English -> 日本語に変更。
2. 「Ubuntu Server をインストール(I)」を選択し、[F6]を押してその他のオプションを表示させた後、[Esc]を押し、「起動オプション」の最後に“ghes.disable=1”を追記してEnter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード Ubuntu 12.04.4 LTS (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : Ubuntu precise (12.04.4 LTS) (x86)
- ・ カーネル版数 : 3.11.0-15-generic

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 Ubuntu precise (12.04.4 LTS) (x86) 3.11.0-15-generic

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK ※1
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 BIOS R1.6.0 の時は kernel parameter に” ghes.disable=1” を指定。

■インストール手順

1. メディアから起動し、Language の変更を行います、English -> 日本語に変更。
2. 「Ubuntu Server をインストール(I)」を選択し、[F6]を押してその他のオプションを表示させた後、[Esc]を押し、「起動オプション」の最後に“ghes.disable=1”を追記してEnter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード Ubuntu 12.04.4 LTS (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : Ubuntu precise (12.04.4 LTS) (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.11.0-15-generic

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 Ubuntu precise (12.04.4 LTS) (x86_64) 3.11.0-15-generic

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK ※1
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 BIOS R1.6.0 の時は kernel parameter に” ghes.disable=1” を指定。

■インストール手順

1. メディアから起動し、Language の変更を行います、English -> 日本語に変更。
2. 「Ubuntu Server をインストール(I)」を選択し、[F6]を押してその他のオプションを表示させた後、[Esc]を押し、「起動オプション」の最後に“ghes.disable=1”を追記してEnter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード FreeBSD 10.0 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ BIOS : R1.11.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 146GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : FreeBSD 10.0 (x86)
- ・ カーネル版数 : 10.0-RELEASE

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 FreeBSD 10.0(x86) FreeBSD 10.0-RELEASE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、Enter を押します。
2. 以降通常のインストールを行います。

-[トップへ戻る](#)-

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード FreeBSD 10.0 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ BIOS : R1.11.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v2 1.80GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 146GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2208 [Thunderbolt] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : FreeBSD 10.0 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 10.0-RELEASE

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 FreeBSD 10.0(x86_64) FreeBSD 10.0-RELEASE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、Enter を押します。
2. 以降通常のインストールを行います。

-[トップへ戻る](#)-

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.5 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2667 v2 3.30GHz/8 コア/30MB ×1
- ・ メモリ : 16GB ※
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

※32bit カーネルでは、メモリ容量 16G 以上の場合、搭載メモリより少ない容量が OS に認識されます。

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) **【igb】**
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2108 [Liberator] (rev 05) **【megaraid_sas】**

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.5 (x86)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-431.el6.i686

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 6.5 (x86) 2.6.32-431.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-10]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-16] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.5 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2667 v2 3.30GHz/8 コア/30MB ×1
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2108 [Liberator] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.5 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-431.el6.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 6.5 (x86_64) 2.6.32-431.el6.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-10]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-16] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-[トップへ戻る](#)-

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.4 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2620 v2 2.10GHz/6 コア/15MB ×1
- ・ メモリ : 16GB ※
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 600GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

※32bit カーネルでは、メモリ容量 16G 以上の場合、搭載メモリより少ない容量が OS に認識されます。

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2108 [Liberator] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.4 (x86)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-358.el6.i686

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 6.4 (x86) 2.6.32-358.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-3]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.20-08] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-[トップへ戻る](#)-

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.4 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2620 v2 2.10GHz/6コア/15MB ×1
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 600GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) 【igb】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2108 [Liberator] (rev 05) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.4 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-358.el6.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 6.4 (x86_64) 2.6.32-358.el6.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-3]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.20-08] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-[トップへ戻る](#)-

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 5.10 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・CPU : Intel® Xeon® E5-2667 v2 3.30GHz/8コア/30MB ×1
- ・メモリ : 16GB ※
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・HDD : SAS 900GB ×2
- ・外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

※32bit カーネルでは、メモリ容量 16G 以上の場合、搭載メモリより少ない容量が OS に認識されます。

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) **【igb】**
- ・VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2108 [Liberator] (rev 05) **【megaraid_sas】**

■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 5.10 (x86)
- ・カーネル版数 : 2.6.18-371.el5PAE

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 5.10 (x86) 2.6.18-371.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-10]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-16] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 5.10 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2667 v2 3.30GHz/8 コア/30MB ×1
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 900GB ×2
- ・ 外部記憶 : 内蔵 DVD-ROM ユニット

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) **【igb】**
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2108 [Liberator] (rev 05) **【megaraid_sas】**

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 5.10 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.18-371.el5

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 5.10 (x86_64) 2.6.18-371.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-10]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.21-16] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 5.9 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2620 v2 2.10GHz/6 コア/15MB ×1
- ・ メモリ : 16GB ※
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 600GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

※32bit カーネルでは、メモリ容量 16G 以上の場合、搭載メモリより少ない容量が OS に認識されます。

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) **【igb】**
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2108 [Liberator] (rev 05) **【megaraid_sas】**

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 5.9 (x86)
- ・ カーネル版数 : 2.6.18-348.el5PAE

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 5.9 (x86) 2.6.18-348.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-3]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.20-08] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -

PRIMERGY RX300 S8 SAS アレイコントローラカード CentOS 5.9 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX300 S8

- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2620 v2 2.10GHz/6コア/15MB ×1
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×2
- ・ HDD : SAS 600GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB-DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Intel Corporation I350 Gigabit Network Connection (rev 01) **【igb】**
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 2108 [Liberator] (rev 05) **【megaraid_sas】**

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 5.9 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.18-348.el5

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S8 CentOS 5.9 (x86_64) 2.6.18-348.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 5.7-3]のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 6.20-08] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

- 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
- 以降は通常のインストールを実行します。

- [トップへ戻る](#) -